

事業所における自己評価結果 (公表)

公表: 令和6年3月22日

事業所名 縁キッズ中川

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	5	2		広いのでス ペースは十分	より広くスペースを取れる ようグループ分けを行い 確保する
	②	職員の配置数は適切である	4	2	1		ルール上は適切だがもっと欲しい時があ る。日によって不足。6人/日確保できると 安全
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	6	1		全面フラットで 問題ない	手すり等がないが現状フル フラットなので問題ない。今 後必要に応じて対応を検討 していく
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 している	1	6			全体ミーティングや朝 礼、終礼を利用して 行っている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	7				アンケートに限らず、日々の ご意見や聞かせていただい たお話からもできる限り反映 させるよう努めている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	6	1			ホームページにて公開 している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	5	1			事業所評価表でいただいた課題を職員間 で話し合い、改善してより良い支援を提供 できるよう努めます
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保している	6	1		研修等の連絡を 全員に周知して くれる	外部研修が少ないので情報 収集、共有を行い、研修の機 会を増やしていきたい
適切 な支 援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	7			定期的に児童 ミーティングが 開催されてい る	児童ひとり一人に合った適 切な計画を作成できるよう、 保護者様とも相談していま す
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用している	3	3			使用できていないので、 アセスメントツールを作成 して活用したい
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	3		職員間で相談できている。 リーダーを中心に行ってい る	今後全職員で相談しなが ら行っていく
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	4	3		新しい活動を取 り入れつつ、人気 のある活動も継続 している	今後も活動がマンネリ化し ないよう新しい情報を取り入 れつつ活動していく
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	6	1			児童に合わせて課題の提供を行っている 学校とも協力し児童のレベルにあった課 題提供が出来るよう努めます
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス 計画を作成している	7				保護者様との面談でご相談 しながら児童ひとりひとりに あった計画になるよう努めて います
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の内容や役割分担に ついて確認している	6	1		朝礼、終礼時 に実施	現在行っているが、今後 は活動の振り返りにも力 を入れ、今後の活動に活 かしていきたい
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	6	1		終礼で実施	毎日終礼を行い確認して いる。ヒヤリノートも活用 している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	2			徹底までできていないので、 今後徹底し支援に活かして いく
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判断 している	6			毎月のミーティ ングで情報収集、 意見交換行っ ている	収集した情報をもとに 児発管が行っている

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	4	2			全職員がガイドラインを一読し基本活動に沿って支援出来るよう努めます
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	3		主に児発管が管理している	会議が少ないため、あまり実施できていない 開催された場合は参加していきます
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	7			送迎時には先生と情報共有している	必要に応じて電話での対応、授業見学等を行っている。今後も連携を密にして、より良い支援につなげていきたい
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	1			現在、医療ケアが必要な児童がいない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6		1		必要に応じて療育センター等と連携はしているが、今後さらに関係を密にして情報共有等行っていきたい
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	2	1	求められれば対応は可	今後必要に応じて情報提供を行い、移行時にスムーズに移行できるよう支援する
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1	1		児童発達支援センターなどとの関りが少ないため、今後の課題として関係性を深めていく
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	1	3	他放デイやケアプラザとは交流している	感染対策に十分配慮しながら、交流の機会を検討したい
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している		5	1		地域自立支援協議会の参加ができていないため、関係性を深めていきたい
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7			送迎時や連絡帳を通して行っている。公式LINEを活用している	今後も保護者様と情報の交換や共有を行い、よりよい支援となるよう努めます
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		6		トレーニングまでは行かないが、助言・相談等の対応はしている	トレーニング支援が出来ていないため、今後の課題としていきたい	
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	1			契約時等に行っていますが、必要に応じて適宜行います。丁寧で分かりやすい説明になるよう努めます
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6				現状も必要に応じて行っていますが、相談しやすい環境となるよう機会を設けるなど行っていきます
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	2		昨年開催している。夏祭り・保護者会で交流できている	忙しい家族が多く参加者が少ない。 イベントでの保護者同士の関りが少なかった
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6			保護者から意見、改善点があったとき、すぐ全体に周知している	苦情対応の体制を定期的に周知し、保護者様への対応を強化します
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6			中川だより毎月発行 公式LINE使用	今後も日頃の児童の様子がわかるような情報を発信していきます

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	⑳	個人情報に十分注意している	6				研修等を行い、適切に取り扱えるよう定期的に職員教育を行います
	㉑	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			絵カード等使用している	今後も言葉だけではなく、文章や写真を使い情報伝達できるよう努めます
	㉒	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	3	1	地域のごみ拾いを月一回行っている	事業所へのご招待は実現していませんが、開かれた事業所となれるよう今後も努めます
非常時等の対応	㉓	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6				定期的に研修を行いながら職員教育を行うとともに、保護者様にも定期的な周知に努めます
	㉔	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7				年に2回行っています。今後も定期的に行い、非常時にあわせて対応できるよう備えます
	㉕	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7				今後も継続して取り組んでいきたい
	㉖	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	2			児童に応じて記載しているため、今後はすべての児童に記載し対応します
	㉗	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4				今後も注意して対応していく
	㉘	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7			ノートの活用	些細な内容でも記載し、職員間で共有していく

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。